

## 令和元年度 全国健康保険協会岩手支部第1回評議会 議事概要

【開催日時】 令和元年7月22日（月）15：30～17：00

【開催場所】 朝日生命盛岡中央通ビル2階 B会議室

【出席者】 浅沼隆 大槻忍 小澤昭彦 小野寺聡子 川井博之 熊谷敏裕  
日暮律子 平野喜嗣 藤村文昭（五十音順、敬省略）

### 【議事】

- ・議題1 平成30年度決算（見込み）及び支部収支について
- ・議題2 平成30年度岩手支部事業計画の実施状況について
- ・議題3 その他報告事項
  - ①支部保険者機能強化予算の検討に係る今後の取扱いについて
  - ②第4回北海道・東北ブロック評議会の開催報告について

### 【議事の経過】

支部長挨拶後、各議題について協会より説明を行い、その後出席者からの質疑等の発言を求めました。発言の内容は以下のとおりとなります。

### （1）平成30年度決算（見込み）及び支部収支について

#### 【被保険者代表】

被保険者数の伸び率が平成29年半ばの4.3%をピークに鈍化している要因は何か。

#### <事務局>

明確な要因は検証できていないが、日本年金機構における短時間労働者の適用拡大や事業所規模に応じた未加入事業所に対する適用対策の効果がある程度落ち着いてきたものと推考している。

#### 【被保険者代表】

30年度の平均標準報酬月額が28.8万円と記載してあるが、任意継続健康保険の標準報酬月額の上限は30万円となっている。差額が発生している理由を教えてください。

#### <事務局>

30年度の平均標準報酬月額は4月からの平均ベースで記載をしている。任意継続の標準報酬月額の上限設定については、前年9月末における平均標準報酬月額で行って

いるため、年間で算出を行う決算とは相違がでることになる。

**【事業主代表】**

岩手支部の収支において収入、支出ともに料率算定時の見込みとかい離が生じているが、要因は把握しているか。また料率算定時に収支を均衡させるために準備金積立分を計上しているが、余剰分として想定していた金額なのか。

<事務局>

賃金の伸びは全国平均より高い傾向にあるが、加入者数の伸びが全国に比べて鈍化しており、想定よりも保険料収入が伸びなかった。また、支出についても加入者の伸びが想定よりも小さかったため、見込みより医療費がかからなかったことが要因と考えている。支部の準備金積立については、全国の準備金積立てを各支部の総報酬按分により計算したものを計上している。

**(2) 平成30年度岩手支部事業計画の実施状況について**

**【被保険者代表】**

特定保健指導のアウトソースで初回面談以降の支援方法についてお聞きしたい。また、外部に委託することになった経緯について教えていただきたい。

<事務局>

初回面談者数を増やし、実施率を向上させるために外部委託を実施している。他支部でも委託を進めているところであり、実施率の向上に期待しているところである。初回面談以降の支援については、これまで支部で行っていた方法と大きくは変わらないが、メールによる支援やアプリを活用した支援も可能であり、内容は充実したものとなっている。

**【事業主代表】**

特定保健指導は、当日の実施が効率的と考える。当日実施が可能な健診機関を増やしていくことが重要であるので、今後も努力してほしい。

**【学識経験者】**

健康づくりセミナー等の参加者は、どのような業種の方が多いか。また職位はどのような方が多いか。

<事務局>

業種については手持ち資料がないため、次回評議会でも回答させていただきたい。職位については、事業主の参加は少なく、総務担当者の出席が多いように感じる。

#### 【学識経験者】

資格喪失後の保険証使用に関するアンケート内容について、使用できないことを知っているかというように正答を示しているので、「はい」と答える方が多くなるように感じる。内容について検討してみてもどうか。

#### <事務局>

アンケートには保険証の正しい使い方についてリーフレットも同封しているが、アンケートの作成方法については、今後の参考にさせていただく。

#### 【被保険者代表】

限度額適用認定証の使用促進について、医療費助成事業の支払基金への業務委託が行われていないため、自治体への勧奨が課題とあるが詳細を教えてください。

#### <事務局>

岩手県では業務委託に難色を示している。全国では業務委託を行っていない支部が10支部ほどあるが、業務委託が行われている支部の利用率のほうが高い状況にあるため、利用率を上げていくための今後の課題として考えている。

### (3) その他報告事項

#### 【事業主代表】

支部保険者機能強化予算とは具体的にはどのようなものか。

#### <事務局>

これまでの特別計上予算の廃止、保健事業等の予算の1本化を図り新しくできた予算の体系となっている。支部の独自性を持って、加入者の健康に寄与する事業を検討するにあたって、評議員の皆様からご意見やアイデアをいただきたいと考えている。